

あなたを
支援するために！

困ったときにはお電話ください。
支援の輪が広がっています。



ヴィスコ
VSCOの相談電話

086-223-5562

毎週月～土曜日（10：00～16：00）
日曜・祝日・年末年始は休みます

この事件で、あなたの人生を
終わりにしないでください。
この事件に遭遇したからこそ
見えてくるものがあるのです。
私達と一緒にくぐり抜けましょう。

あなたはこの世の中に
一人しかいないのです。
あなたの存在そのものが
大切なのです。

性犯罪被害者の根絶を目指す地域ネットワークづくり検討会
(岡山県・岡山市・産婦人科医会・県内大学・民間団体・ヴィスコVSCO)

＝ 代表連絡先 ＝

岡山県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
(社)被害者サポートセンターおかやま (ヴィスコVSCO)

岡山市北区蕃山町1番20号 岡山県開発公社ビル1階
電話/FAX 086-223-5564
ホームページ <http://vsco.info>



あなたは悪くない！

～性被害の根絶を目指して～



H23年度地域における男女共同参画連携支援事業

性被害ってどんなこと？

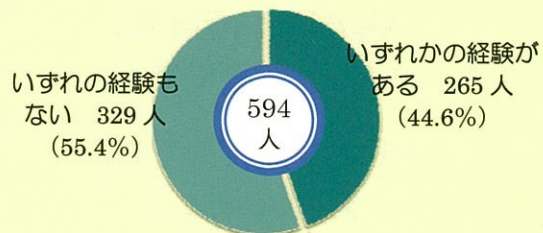
- 性的な意味合いを含む言葉の嫌がらせや、からかいを受ける。
- 男性にしつこくつきまとわれたり、あとをつけられたりする。
- むりやり、すりよられたり抱きつかれたりする。
- 男性の性器や裸、自慰行為をみせられたりする。
- むりやり、キスされる。
- 男性性器、尻、肛門をさわよう強制される。
- むりやり、胸、尻、太ももを触られる。
- むりやり、のしかかられたり、服をぬがされそうになる、性交されそうになる。
- 自分の意に反して、性交される。

アンケート調査結果

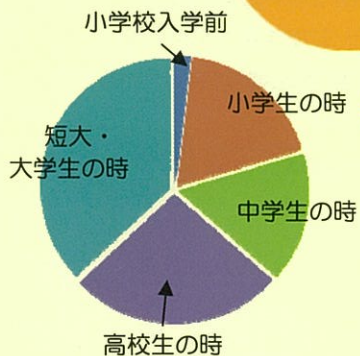
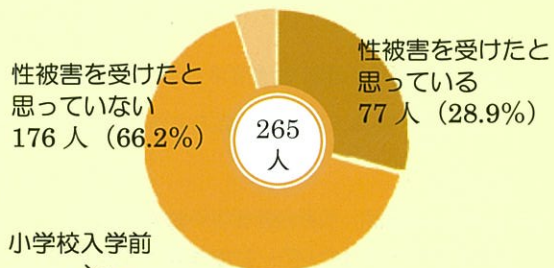
VSCO では、岡山県内の女子大学生 1311 人を対象に「性犯罪被害の実態」について、アンケート調査を実施しました。その結果、594 名の方から回答をいただきました。
(調査時期 2011 年 9 月～10 月)



それによれば、左に書いてあるような経験があるのは 265 人でした。



しかしながら、そのような経験のある 265 人のうち、性被害にあったと自分で認識している人は 77 名しかいませんでした。



被害にあった時期の調査によれば、幼い時から、かなり被害が発生していることがわかります。

・性被害にあったときは・

ひとりで悩まないで
まず相談してください。

専門の相談員が
あなたと一緒に考えます。



もしも、レイプにあった時は、72 時間以内に婦人科へ行きましょう。妊娠・性感染症の可能性からあなたを守るため、72 時間以内の適切な対処が大切です。無料で受診できる方法があります。



被害にあってもひとりで抱え込んでいる実態が浮き彫りになっています。

被害の後遺症がない

45.5%



被害の後遺症がある

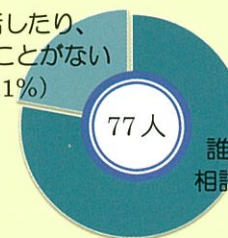
54.5%



被害にあった多くのひとが、こんな後遺症に悩んでいます。

- ・性被害の経験が、自分の意思とは無関係に生々しくよみがえる。
- ・物事に集中できない。
- ・眠りにくい、夜中に何度も目が覚める。
- ・死んでしまいたいと思うことがある。等

誰にも話したり、相談したことがない (22.1%)



誰かに話したり、相談したことがある (77.9%)

相談した相手	人数
<input type="checkbox"/> 友人・知人	44 人
<input type="checkbox"/> 親	25 人
<input type="checkbox"/> 警察へ届けた	14 人
<input type="checkbox"/> 学校の先生 (養護の先生を含む)	13 人
<input type="checkbox"/> 親以外の家族・親族	12 人
<input type="checkbox"/> その他	6 人